



開物成務

郡山市立開成小学校

学校便り No.27

令和年 8月30日

文責：校長 伊藤孝行

シェイクアウトふくしまに参加しました。

8月30日(金)は、シェイクアウトふくしまの実施日です。開成小でも子どもたちの防災意識や訓練をするため参加しました。

大規模な地震を想定して行われたこの訓練では、下の3つの行動をいつでも、どこでも誰でもできるようにすることが大切です。



- ①まず低く ②頭を守り ③動かない



< 1年生の HOLD ON! >

地震はいつ発生するかわかりません。ですから、登下校中、休み時間、一人で家にいるときなど様々な場面を想定して「①まず低く、②頭を守り、③動かない」の自衛行動がとれる子どもの育成を目指しています。

9月1日(日)は防災の日です。

この防災の日は、10万人以上の死亡者を出した関東大震災を教訓に、国民一人一人が「災害への備えを怠らないように」と制定されたものです。

「天災は忘れたころにやってくる」という物理学者の寺田寅彦の有名な言葉は、多くの人がご存知のことと思います。

東日本大震災から8年半となり、記憶が薄れてきましたが、今年も九州や西日本で大規模な水害が発生して大きな被害が出ていま

す。これは他人ごとではありません。

最近では、自然災害の規模や範囲が大きくなり、それらを表す気象用語も新たに加わりました。代表的なものが「線状降水帯」「爆弾低気圧」「局所的大雨」などです。

防災の日をきっかけに、それぞれのご家庭で自然災害への備えをご確認されてはいかがでしょうか。



私の家でも、この週末には非常食や飲料水の賞味期限の確認や更新を行う予定です。

緑の少年団、学校のため頑張っています。

開成小の特色ある活動の一つに緑の少年団活動があります。もともとは、開成山大神宮の鎮守の森を守り育てる活動がスタートだったと聞いています。

今でもその伝統を受け継いで、緑を愛し守り育てる活動に頑張っています。



花壇の整備や除草などに多くの子どもが参加し、真剣に活動している姿をみるととても嬉しい気持ちになり、さすが開成小の子どもたちと感心します。